

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和4年9月3日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.79

合掌、ありがとうございます。

暑さの中にも、爽やかな風を感じる頃となりました。皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか？

さて、今年は、定期役員改選の年でございますので、この9月1日から新しい担当副会長、総連会長、地区連会長、支部長の皆様が就任してくださいました。ありがとうございます。これからも、皆様と共に人類光明化運動に邁進させて頂きたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

そして、9月から、教化部長・久利修先生と各大総連を回らせて頂く「祝福と感謝のネットフォーラム」を開催させて頂くとお知らせしておりましたが、諸事情により10月から開催させて頂くことになりました。10月12日（水）の第4大総連から始めさせていただきます。新しい担当副会長、新しい総連会長の皆様をご紹介します。皆様の大総連で開催されます時には、どうぞお誘い合わせてご覧いただきたいと思っております。各大総連の新しい日程をお知りになりたい方は、担当副会長、白鳩会事務局までお問い合わせください。年内にすべての大総連を回らせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

また、来たる9月27日（大調和の神示が天下った日です）ウクライナ支援イベント「世界平和六章経連続リレー読誦」がございます。全国を繋いで朝の9時から夜の9時まで全国の30名の方が先導して『万物調和六章経』と『人類同胞大調和六章経』の連続読誦が行われます。皆様のご都合の良い時間に入って頂いて少しでも読誦して頂ければと思っております。また、URLを送らせていただきます。全国の組織会員の皆様と参加できる楽しい行でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今日は、谷口雅春先生著『如意自在の生活365章』124頁「神想観は実相を観る行である」よりご紹介いたします。

「神想観というものは病気や不幸を癒すのではなく、病気や不幸に対決するのでもないのであります。その修行はただ実相にのみ心を転ずる。そして、病気や不幸を相手にせず、したがって病気や不幸を、“実在するもの”として受け入れなくなるのです。受け入れなくなるから、それを“存在するもの”として感じなくなる。病気を“存在するもの”として感じなくなれば、病気は既にそこにはないのであります。不幸を“存在するもの”として感じなくなれば、われわれの感覚の世界から不幸は姿を消してしまうのである。」

実在するものと、あるように見えるものの区別をして、幸福な人生を歩ませていただきましょう。